

事務事業名	交通災害共済受付事務		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	危機管理室	H29係等名	交通安全係		H28担当課等名 危機管理室			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	42	交通安全の推進					
目的	対象(誰・何を)	市民		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	万が一、人身事故により市民が負傷した場合、見舞金を支給し、経済的負担を補てんするものであり、全市民の加入を目指す			飯田市の人口(人)		103762	
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故での死傷者数						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	全住民に対する加入者割合(%)		60	51.1	60	50.4	
	定性目標							
事業概要	<p>交通災害共済加入事務 市内全世帯に交通災害共済の申込書及び、加入促進のチラシを配布し加入を促す。 加入申し込みの受付を行い、加入申込書と会費を長野県民交通災害共済組合に送付する。 交通災害共済見舞金請求事務 加入者が交通事故により入院、通院した場合の見舞金請求の窓口として事務支援をおこない、長野県民交通災害共済組合に見舞金請求書を送付する。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	<p>1 全世帯に個別に交通災害共済申込書を送付し、加入申し込みの受付を行う。 2 交通事故で入院や通院した加入者の交通災害共済見舞金請求の事務支援を行う。 3 加入促進を促すための広報を実施。</p>			<p>1 加入者数 2 見舞金請求件数 3 広報回数</p>		<p>1 51,281人 2 143件 3 5回</p>		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		3,585	3,637	3,498	0	長野県民交通災害共済組合より事務負担金として、一般会員1人当たり80円、学童会員当たり1人20円と、チラシ印刷費として1枚5円の4万枚分が負担される。		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		3,585	3,637	3,498				
一般財源								
人件費計(千円)②		1,790	0	1,790	0			
正規職員所要時間		200		200				
臨時職員所要時間		1,000		1,000				
総事業費①+②		5,375	3,637	5,288	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り		任意加入の交通事故見舞金制度であり、単年度毎の申し込みとなり加入率が伸び悩んでいる現状である。利用者の声を集約して制度を理解してもらい加入増加を図っていく。また、給与控除や通知方法の改善など職員の加入率向上に向けての方策も継続的に実施していく必要がある。						
改革改善の考え方	①問題点	共済加入率の低下						
	②改革提案	加入促進のための広報を地域と協働して行い加入率向上を目指す。						